

科目名	人体構造機能学実習	担当教員	館延忠 伊藤俊輔 佐藤公博 森野陽 富永尋美 榮志津江 鈴木大輔 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	専門基礎科目	必修	2年次	後期	3単位	実習

科目概要	「人体構造機能学Ⅰ，Ⅱ」で学んだことをふまえて、人体に直接手を触れ、観察することで、その構造を三次元的にイメージし、基礎的な知識をより確実に習得し、更に科学的な基礎能力を身につけることを学習目標とする。特別な機会である本実習を通じて、生命の尊厳および医療専門職としての使命を自覚し、真摯な姿勢で学ぶことが重要である。
学習目標	1. 人体標本の局所の構造を直接的解剖見学により理解を深める。 2. 直接的解剖見学から、主に骨および筋に関する体表解剖について理解を深める。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	序論	オリエンテーション	人体構造機能学実習の流れ、解剖学実習に向けての心構えや実習概要を理解する。	
2	筋骨格系 1	筋骨格系：上肢	模型標本を利用した実習により上肢の筋骨格系における各部位の名称・構造を理解する。	
3	筋骨格系 2	筋骨格系：下肢・体幹	模型標本を利用した実習により下肢・体幹の筋骨格系における各部位の名称・構造を理解する。	
4	神経系 1	末梢神経系：上肢・下肢	上肢・下肢の末梢神経系における各部位の名称・構造を復習する。	
5	神経系 2	中枢神経系	中枢神経系における各部位の名称・構造を復習する。	
6	脈管系 1	脈管系：上肢	上肢の脈管系における各部位の名称・構造を復習する。	
7	脈管系 2	脈管系：下肢・体幹	下肢・体幹の脈管系における各部位の名称・構造を復習する。	
8	内臓器 1	心臓	心臓の各部位の名称・構造を復習する。	
9	内臓器 2	腹部内臓系	腹部内臓系における各部位の名称・構造を復習する。	
10	内臓器 3	呼吸器系	呼吸器系における各部位の名称・構造を復習する。	
11	体表解剖 1	体表解剖（上肢・上肢帯：骨・筋）	上肢・上肢帯の骨や靭帯、筋などを触診を通して理解する。	
12	体表解剖 2	体表解剖（体幹：骨・筋）	体幹の骨や靭帯、筋などを触診を通して理解する。	
13	体表解剖 3	体表解剖（下肢・上肢帯：骨・筋）	下肢の骨や靭帯、筋などを触診を通して理解する。	

14	解剖見学実習 1	解剖実習 1-1 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
15	解剖見学実習 2	解剖実習 1-2 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
16	解剖見学実習 3	解剖実習 1-3 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
17	解剖見学実習 4	解剖実習 2-1 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
18	解剖見学実習 5	解剖実習 2-2 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
19	解剖見学実習 6	解剖実習 2-3 (札幌医科大学)	ご遺体を実際に手に取り各部を観察実習する。
20	筋骨格系 3	解剖事後実習 (骨学)	解剖実習では観察しにくい骨の構造を、骨模型のスケッチなどを通し、立体的に理解する。
21	筋骨格系 4	解剖事後実習 (筋系)	解剖実習で見学実習した筋系に関する知見を深める。
22	神経系 3	解剖事後実習 (末梢神経系)	解剖実習で見学実習した末梢神経系に関する知見を深める。
23	神経系 4	解剖事後実習 (中枢神経系)	解剖実習で見学実習した中枢神経系に関する知見を深める。
24	脈管系 3	解剖事後実習 (脈管系)	解剖実習で見学実習した上下肢、体幹の脈管系に関する知見を深める。
25	内臓器 4	解剖事後実習 (腹部内臓系)	解剖実習で見学実習した腹部内臓系に関する知見を深める。
26	内臓器 5	解剖事後実習 (心臓)	解剖実習で見学実習した心臓に関する知見を深める。
27	内臓器 6	解剖事後実習 (呼吸器系)	解剖実習で見学実習した呼吸器系に関する知見を深める。
28	体表解剖 4	体表解剖 (上肢・上肢帯：骨)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
29	体表解剖 5	体表解剖 (上肢・上肢帯：骨)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
30	体表解剖 6	体表解剖 (上肢・上肢帯：骨)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
31	体表解剖 7	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
32	体表解剖 8	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
33	体表解剖 9	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
34	体表解剖 10	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
35	体表解剖 11	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。
36	体表解剖 12	体表解剖 (上肢・上肢帯：筋)	上肢・上肢帯の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。

37	体表解剖 13	体表解剖（下肢・体幹：骨）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
38	体表解剖 14	体表解剖（下肢・体幹：骨）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
39	体表解剖 15	体表解剖（下肢・体幹：骨）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を可動域検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
40	体表解剖 16	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
41	体表解剖 17	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
42	体表解剖 18	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
43	体表解剖 19	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
44	体表解剖 20	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
45	体表解剖 21	体表解剖（下肢・体幹：筋）	下肢・体幹の骨や筋、関節運動を筋力検査などの実技を用いた触診を通して理解する。	
<b>評価方法</b>		テスト レポート 実習への取組状況		
<b>教科図書</b>		F.H.マティーン他：カラー人体解剖学 - 構造と機能：マイクロからマクロまで 西村書店 配布課題資料		
<b>参考図書</b>		高邑富久子：シンプル生理学 改訂第6版 南江堂 新・徒手筋力検査法 原著第9版 協同医書出版 PT・OTのための測定評価1 ROM測定 第2版 三輪書店 PT・OTのための測定評価3 MMT 頭部・頸部・上肢 第2版 三輪書店 PT・OTのための測定評価3 MMT 下肢・体幹 第2版 三輪書店 運動療法のための機能解剖学的触診技術 上肢 改訂第2版 メジカルビュー 運動療法のための機能解剖学的触診技術 下肢・体幹 改訂第2版 メジカルビュー		
<b>学習の準備</b>		当該範囲の予習復習を行うこと		
<b>オフィスアワー</b>		常勤講師は、在室時はいつでも可能。		
<b>担当教員欄に※印を附した教員の実務経験</b>				